

## 「大学主導による地域産業の情報発信拠点の提供」

### 1. 概要

中小企業ナレッジ・ネットワーク・センターでは、日本・韓国・台湾の各地域において大学を拠点とした中小企業のネットワークを活かし、その各国が結びつくことによる中小企業の国際ネットワークの構築を目指しています。そのネットワークの拠点としてポータルサイト『Knowledge network portal』を提供します。本サイトでは、大学という組織の財産を活かして、各地域の中小企業の魅力や強みを県内外、国内外に発信していくセクションを提供します。

現在、各国において多くのビジネスマッチングのサイトが存在します。国内の企業のマッチングを目指すものから、国際的なマッチングサイトを目指すものまで様々です。各地域には、マッチング機能を持たなくとも、商工会議所や同業組合など、中小企業を紹介するサイトもたくさんあります。

こうした中で、大学主導の中小企業ナレッジ・ネットワーク・センターが果たすことができる役割は、若者という貴重な財産を有している点と研究という形で社会に貢献できることです。『Knowledge network portal』の企業紹介セクションでは、学生・大学院生・教員という視点から、各地域の強みを国内外に宣伝する拠点を提供します。さらに、地元の若者と中小企業を結びつける拠点となることも期待されます。

### 2. 記事の内容と特徴

- ① 各地域の産業や中小企業の魅力や強みを発信するテーマに関する記事を提供します。この記事を通じて、各地域の中小企業への興味関心を高めることが期待されます。
- ② 当該産業や企業へアクセスできるよう、記事の中で、あるいは当ポータルの企業紹介セクションにおいてリンクを提供します。
- ③ 各記事は日本語・韓国語・台湾語の各言語に翻訳され、各国の読者に情報提供を行っていきます。

### 3. 目的・効果

#### 中小企業側の効果

- ・地域の産業や中小企業の魅力や強みを県内外、国内外に発信することができます。
- ・外国企業との連携へと導く入り口の役割を果たします。
- ・学生との関係構築を強め、採用活動の一つのルートとしての役割が期待できます。
- ・学生とのコラボレーションなど、アントレプレナーやイノベーションへの役割が期待できます。

#### 教育上の効果

- ・学生の研究活動の発信の場を提供することで、自律的かつ自発的学習を促します。
- ・若者の進路選択の視野を中小企業に向けることができます。
- ・若者のアイデアを活かしたアントレプレナーの意識を養うことができます。

### 4. その他

- ・実際の記事のサンプルは以下のアドレスを参照してください。  
アドレスの挿入
- ・記事作成のルールに関しては、別紙を参照してください。

本セクションでは、査読のような厳密なルールは設けませんが、以下のルールに則り記事を作成してください。

## 1. 記事の作成者

本セクションは、大学主導で各地域の産業や中小企業が有する魅力と強みを発信することを目的としています。以下の立場の者が記事を作成します。

- ①学生 授業の課題やゼミの研究などを通じて、本セクションの記事を作成することができます。
- ②大学院生 自身の研究テーマの取材活動などを通じて、本セクションの記事を作成することができます。
- ③教員 各専門分野の研究の中で、論文やワーキングペーパーにする前段階のケースなどを紹介することができます。

## 2. 記事のフォーマット等

### a. 記事の分量

記事はPDFでA4×5枚以内とします。

### b. フォーマット

記事はPDF形式でポータルサイトに掲載します。作成ソフトに関して制限はありません。

### c. 共通表紙

各記事には共通の表紙を準備する。

### d. 各記事のフォーマット

各記事は原則として執筆者が自由に編集することができますが、以下の内容を必ず含んだ記事を作成してください。

タイトル Font:16pt 太字、中央揃え

執筆者と所属 Font:12pt 太字、中央揃え

記事の概要 200字以内 Font:11pt、左揃え

### e. リンク

記事で取りあげた中小企業は必ず当該企業のホームページを明示しハイパーリンクを埋め込んでください。

## 3. 記事の内容と確認について

原則として、作成した記事に関しては編集委員会等で査読制度は設けず、執筆者および指導教員によって記事の内容を確認してください。

## 4. 写真の使用許諾および取材対象企業による記事の確認

- ・記事に写真を使用する場合は、筆者が自ら撮影した写真を利用してください。
- ・企業の写真やロゴなどを使用する場合、企業ホームページから著作に関する規約を確認の上、利用するようにしてください。
- ・具体的な企業を取材した場合には、当該企業の担当者に記事の確認および利用の許諾をもらってください。利用許諾については、別途書類を準備しています。